

凍結に



ご用心!

寒波による配管の凍結や積雪による排気口閉塞などが原因で、給湯器の破損・故障が増えるおそれがございます。冬季は気温・水温が下がるため、例年、給湯器の破損・故障が夏季と比較して約3割多く発生しております。下記の安全上の重要注意事項をご覧ください。予防をお願い致します。

安全上の重要注意事項

ノーリツ公式サイト「季節にご注意いただきたいこと一覧」資料参照
(https://www.noritz.co.jp/aftersupport/disaster/cold_wave.html)より



①寒波の予報がでたら

おふろの給湯栓からごく少量のお水を出しっぱなしにしておいてください。
追いだき付ふろがまの場合は浴槽に残り湯を残したままにしておいてください。



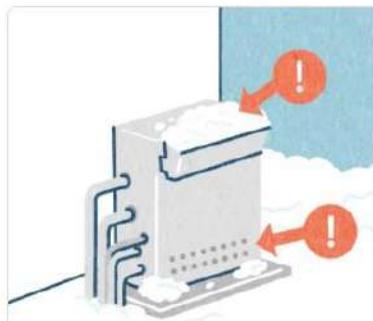
②給湯機器の電源プラグは抜かない

給湯機器は外気温がある程度下がると凍結予防の安全装置が自動的に作動し、機器本体の凍結を予防します。(水抜きした場合は除く)



③凍結してしまったら

外気温が上がり自然に解凍するまでお待ちください。
給湯機器や配管を温めるために熱湯をかけるのはお止めください。機器や配管が破裂する恐れがあります。



④雪が降り積もったら

給湯機器の給気・排気口や排気筒に積もった雪を取り除いてください。
不完全燃焼や異常着火が発生し、事故や故障の原因となります。



上記のサイトはこちらのQRコードからもご覧頂けます。凍結した場合の対象方法も掲載されております。

※給湯機器を使用中や使用後しばらくは排気口付近、排気カバー付近が高温になりますので注意してください。

凍結のお問い合わせは…

最も身近なホーム・エネルギーパートナー

伊奈都市ガス

伊奈町西小針6-64 TEL.048-728-4161